夕刊 いわき民報
発行所 平市田町63
いわき民報社
社長 野沢武蔵
電話（代表）4161番
© いわき民報社 1952

御婚礼
調度家具
各種取揃
家具のデパート
あるが
平市銀座通 電2223
四丁目支店 電4295

石城産文祭

三日間で27万の人出

昨年より、にぎやかだった
売上げは八千万円も

○…二十一日から三日間にわたって開いた第十回石城産業文化祭は三日続き…○
○…の好天候と平均最高温度十三度という暖さに恵まれ、当初石炭不況から…○
○…延べ二十万人四千万円の売上げがあれば上々という悲観的予想をくつが…○
○…えし、産業文化祭事務局調べでは延べ二十七万の人出により、八千百万…○
○…円の売上げを示すという、前年の県農業共進会を併催した第九回産業文…○
○…化祭を上回る予想以上の好結果をもたらせた。…○

でこ市、千五百万円
農林水産館も大安売り

さすがに初日は土曜日のため午前中はふるわず、半ドン後の午後に勤務帰りのサラリーマンなど三万の人出だったが、日曜、勤労感謝の日と連休の両日は二十二日が十三万、二十三日が十二万という七夕祭りをしのぐ雑踏ぶり。予想以上に金が落ちたのは官公庁の給料日（二十一日）直後の催しだけにますサラリーマンの財布が開き、続いて連日には近郷近在のお百姓たちが出て豊作の恩恵をふんだんに落とし、飲食店はどこも大入満員で仕出しをストップする有様、また衣料洋品店でも師走前の一景気でうるおった。名物〝でこ市〟では九十八店が掘出し物を競売、最終日二十三日夕の店じまいには客がひきも切らず、しまうにしまわれぬ繁昌ぶりで売上げは延べ一千五百万円にのぼり、これも前年以上の売行きを示した。

一方年々名物化して来た農林水産館の即売会は二十一日早朝から即売を当て込んだ人々が詰めかけ、開場と同時に殺到して出品八百点の大半が買占められ、一般観客が来た時はオール売約済み。この売上げ金は一万七千円で一点当り（木炭を除く）二十円という大安値。しかし一部の人たちが必要以上に多量買占めたこと、知事賞など優良品と市販以下の値で取引きされたがとなどに批判の声があり、今後の即売方式が研究課題となっている。

台湾から工業塩を直輸入
小名浜で初めて

横浜税関小名浜出張所の調べによると、十二月七日大起汽船所有の外航貨物船光明丸（四、八八八トン）が台湾から工業塩四千トンを積んで小名浜港に直航、陸揚げすることになっているが、外国の仕込み港から小名浜港に直航するのは開港以来はじめて。

また去る七月開設した東京検疫所小名浜出張所では初の仕事となるワケ。なお二十五日までの同港入港の外国船は六十一隻で開港以来の新記録となった。

15名に輝く知事賞
産文祭四八〇名入賞

第十回石城産文祭の表彰式は最終日の二十三日午後二時から県石城事務所会議室で知事賞十五名、一等賞三十二名、二等賞九十五名、三等賞百四十五名、四等賞百九十三名の計四百八十名の入賞者の授賞式を行なった。入賞者は次の通り。

◇知事賞
▽穀類　玄米＝金子吉三郎（遠野町）▽いも類　じゃが芋＝鈴木孝雄（平市）▽根菜　人参＝加藤丈昌（平市）▽ごぼう＝萩野晴寿（小川町）▽そ菜類　白菜＝鈴木昌平（平市）鈴木一良（小川町）ネギ＝鈴木武正（好間村）▽葉タバコ　小野己好（田人村）▽木炭　渡辺幸吉（川前村）▽鶏卵　新妻広行（平市）▽蚕糸　蛭田辰造（勿来市）折笠宇三郎（遠野町）▽開拓　大豆＝鈴木清（遠野町）梨＝金成清保（平市）かまぼこ＝志賀四郎（同）

◇一等賞
▽穀類　金子貞二（遠野町）上遠野佳文（同）▽いも類　吉田操（磐城市）▽そ菜類　田中重雄（川前村）志賀博（磐城市）矢吹興平（平市）▽果樹　市川嘉積（小川町）▽樹苗　木田修茂（好間村）鎌田務平（平市）▽タバコ　安田黒太郎（田人村）草野昭男（三和村）根本一（川前村）小野作太郎（田人村）高木章（遠野町）芳賀一男（田人村）根本佳郎（川前村）駒木根祐広（同）▽木炭　渡辺フヨ子（川前村）▽蚕糸　坂本徳一　蛭田明　大館犬雄　栗崎ハナ子（遠野町）高木義雄　松崎勇　松崎政治（小川町）佐藤清治（好間村）鎌田務平（平市）高木清作（四倉町）宇佐見義正（川前村）▽開拓　平子金秋（遠野町）石橋義高（常磐市）正木雄（勿来市）▽水産　宮下昌一（磐城市）

◇二等賞
▽穀類　生田目英雄　上遠野佳子（遠野町）久田幸子（平市）作山豊七（磐城市）大越武（川前村）▽いも類　木村幸雄　根本シカ　根本正一（平市）吉田正（磐城市）鈴木一良（小川町）芳賀フヨ（四倉町）▽そ菜　加藤邦広　鈴木朗夫　鈴木睦子　岡部清　草野洋（平市）高木彌太郎　斎藤直昭　鈴木正克　鈴木茂平　酒井喜内（好間村）神永喜代（勿来市）佐藤郡平　斎藤正（磐城市）佐藤ナミ子（三和村）高原康明（常磐市）▽果樹　根本正直　高橋秀行　稲本キヨノ（平市）永山久満（磐城市）▽樹苗　佐藤清惠（三和村）箱崎甚三郎（平市）▽葉タバコ　渡部洋三　蟻波重雄　滝正一　陣野市蔵　斎藤竹之助（田人村）平子広太郎　平子平幸　坂本文之助（遠野町）加藤春松　佐久間文司　松本清　根本代吉（川前村）大谷兼　平山与一　阿部栄次　高萩茂之　大竹安一　大竹利一（三和村）▽木炭　柴崎周一　藁谷三郎　藁谷三喜雄（三和村）▽加工品　渡辺サク（平市）▽鶏卵　新妻綾子　箱崎峰次（平市）▽繭　蛭田勝利　田子東　大津光武　蛭田喜市　鈴木長太　下山田文広（勿来市）瀬谷俊次　小沢和政　小沢源文　根本定光　小沢貞男　鈴木徳市　平子秀吉（遠野町）神野秀次郎　白井清治　松本徹夫　松本栄重　萩野喜平（小川町）渡辺彌忠太　鎌倉照夫（平市）吉田英武　矢之目末治　長谷川忠平（四倉町）芳賀信太郎（田人村）大和田林平（好間村）松本周明（川前村）大谷隆（三和村）▽開拓　鈴木喜一　草野茂義　菅波七郎（小川町）五十嵐嘉七　平子ヤスノ（遠野町）小泉進（四倉町）安田繁太郎（田人村）▽水産　日本物産　高木一　金成利惣太　草野新太郎（磐城市）

来年はもっと内容の充実を

藤田県農業改良課長の審査評

農作物については品質ともに良くなり、特に技術の向上と病害虫防除徹底の跡が見られ喜ばしい限りである。だが石城地方は海岸地帯という特殊事情にあり増産にはもっと研究の余地が残されている。玄米は一般に品質良好だが、一部に乾燥不十分なものが見られ、乾燥にもっと注意することである。モミや穀類についてもまた同じことがいえる。そ菜ではネギは特産〝石城ネギ〟といわれているのにふさわしく良かった。軟化に注意し今後とも他地区へ移出するよう努力されたい。カンランは余り良くなかった。品種を選定し、品質の改善を図るべきである。またじゃが芋はバイラス病に特に注意することが必要。コンニャクは出品点数が少かったことは残念で、石城特産とまでいわれたのであるから、栽培の増加こそ望ましい。鶏卵は品種の選択、管理ともに良く、標準を越える優秀品ぞろいだった。木炭大根、人参ともに良好だったが大根についてはバイラスの対策人参についてはネマトーダの対策を考え、土壌消毒に意を用いるべきである。マユも良かったが、特にタバコは前年に比べて良好であった。窒素過多、質量の悪くなったものも見受けられたが、良く乾燥させることが大切である。加工品については良く苦労のあとが判ります良好。しめ方の不十分な点を改善すると良い。水産では色装にもっと注意を払う必要がある。これらを総合し、前年に比べると技術が向上して良好だったといえるが、来年からはもっと内容の充実を図ることが必要だ。

常磐電報電話局が業務移転
25日から執務

自動式電話になる常磐電報電話局の新築工事は完成した。後は自動式にするための電話施設工事だけとなったので営業関係業務だけ新局舎に移転し二十五日から執務することになった。常磐郵便局を間借りし、また手狭で局長分室まで建てての執務という不便からヤット解放されるわけだ。電話の方は目下施設工事を進めているが自動式になるために電話交換手たちの配置替えが行なわれることになり労組はこれに反対し闘争をつづけているが、公社側では予定通り六日に開通したいと計画をすすめている。

赤井簡易水道促進委を組織
一戸一万五千円運動

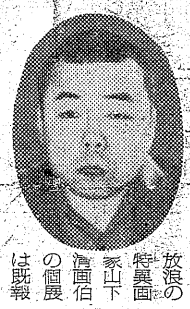
平市が三十五年度着工を計画している南部赤井地区簡易水道計画を推進するため、地元では鈴木隆衛市議を会長に同促進委員会を組織地元負担金約三百万円の造成運動を受益者六百戸対象に始めた。同簡易水道総工費は千三百万円が見込まれ、その成否が地元負担金の募金状況に支配されるので来年三月末まで一戸平均一万五千円運動を起こす。

▽会長　鈴木隆衛▽副会長　宮内喜一　鈴木章▽会計　長谷川浅一　吉田浅次郎

四倉で工事入札

四倉町では二十五日午前九時町役場で四倉町都市計画街路工事など八工事の請負入札を行なう。

〝裸の大将〟山下清画伯が來平！



放浪の特異画家山下清画伯の個展は既報のように十一月三十日から十二月七日まで（十二月三日はお休み）平市で開かれるが、特に山下清画伯は十一月二十九日午後来平、期間中会場で色紙揮毫、自画像絵はがきにサインすることになった。

山下清個展
11月30日→12月2日（平市公会堂本館）
12月4日→12月7日（平商工会館ホール）
＝会場は午前九時から午後五時まで＝
【入場料】大人五〇円　高校四〇、中学三〇、小学二〇円
★学生団体割引鑑賞申受中★

主催　いわき民報社　平市社会福祉協議会
後援　平市教育委員会　尼子会　平市婦人団体連絡協議会　手をつなぐ親の会平支部

水石ゴルフ成績

平ロータリークラブの親善ゴルフ大会は二十三日午前十時から水石山ゴルフ場で開かれ、宮川義一氏が優勝した。成績は次の通り。
▽優勝宮川義一▽一位横山徳皆▽二位佐川三良▽三位佐々木芳弘▽ブービー賞松崎栄

寸言

▼産文祭は商店界歳末セールのバロメーター思わぬ売上げ高にホクホク。

天気予報

お好み食堂 玉半 提供
（小名浜測候所発表）
【今晩】南東のち北西の風、曇りで一時にわか雨。
【明日】北西の風やゝ強く、はじめ曇りしぐれるところもあるがのち晴れたり曇ったり。
海上、今晩、風波やゝ高い、明日は風波高い見込み。

ストーブ無料貸付
火力が強い
火持がよい
灰が少ない
煙が出ない
経済的な
暖房用
コークス
一冬六〇〇キロ以上お買上げの方に新品ストーブ無料で貸します
東部ガス・指定販売店
★お申込みは早目に願います
コークス　石炭　薪炭　煉炭の店
遠藤商会
平市公会堂前電二三六〇

柿とカキ軍配はどちらに？
寒さが加わると共に、貝類がめっきり味が良くなることはご承知の通りで、ことに栄養も豊富なカキ貝は毎日飛ぶような売れゆきです
・カキ貝　一袋　四五円
・ホッキ貝　百匁　四〇円
水曜サービス
一階（食料品）はぜの甘露煮百匁一七円
二階（衣料雑貨）紳士皮手袋四二〇円
三階（衣料品）茶羽織　三〇〇円
四階（食堂）カキフライライス　六〇円
越藤
平市銀座　電3141

11月25日から
新製品 力うどん 60円
調理発売いたします
栄養豊富と美味はキット皆様の御満足を頂けることと思います　一度御試食に御出掛け下さいませ
★季節もの★
カキフライ　100円
シューマイ　50円
同　ライス　80円
なべやき　100円
お食事処
玉半
平市三田小路　電5031－5

テレビなら電光社
平市三丁目　電三九〇七

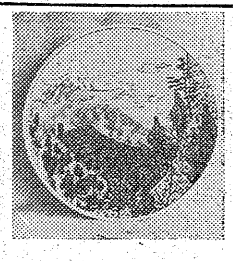
おでん
こんにゃく、八頭、さつま揚、焼どうふ信田巻、ちくわなどを煮込んだもの
おでん種
祝儀用かまぼこ
水曜特売
お好み揚百匁一五円を一二円
薩寅
平市一丁目　電四五四一

ハワイアン・バンド演奏　毎週土曜日
◇女店員募集
パッション
小名浜釜庄前　電六六〇

電話常磐（代表）二一六五　湯本の百両
湯本温泉
緑屋旅館
常磐市電一七二

魚河岸よりネタ毎日入荷
酒喜庵寿司部
電四四三一・四四三三

山下清の人と作品



山下清は大正十一年三月十日東京市浅草区田中町で生れてから満三十六年と八カ月になる。（本籍は新潟県佐渡郡新穂村大字正明寺七一〇）翌年関東大震災で焼け出されて新潟市に移住したが三年後また東京に帰った。

昭和四年に浅草の石浜小学校に入学したが、三、四年生のころ知能が他の子供より遅れていることがはっきりしだした。そのため周囲から侮蔑や嘲笑をうけて劣等感に苦しめられ、反抗的になってナイフなどを持ち出すこともあって粗暴な低能児としてますます迫害されるようになった。軽い傷害事件を起こしたのもこのころ。

昭和七年に母が杉並区和田堀の隣保館内にある方南寮に移ったので、そこから近所の小学校へ五年生で通学したが、ここでもさげすまれ、いじめられて反抗性が加わりとうとう放校され、寮でも非行少年とされた。

▽そこで昭和九年五月、千葉県市川市の精神薄弱児救護施設である八幡学園に收容された。ここでも初めのうちは狂暴性がとれず、盗癖があったり反抗的で手こずらせることが多かったしかしだんだん集団生活になれて来た。何よりも気をよくしたのは小学校より学課が少なくやさしいことで、とくに手工芸や農園芸時間に興味を抱いた。だが手工や図画でも他の子供よりとくに抜きでているというほどではなかった。

▽そのころ、学園では手工の一つとして「ちぎり紙細工」をやらせていた。知能の低い子供たちにはこれも骨で、先生が手伝っていたが、昭和十年ごろには八幡学園の特色ある課目になった。清はこの「貼絵」と呼ばれるものに興味を持ち出して熱心にやりつづけた。ざっと鉛筆で下絵をかいたあとを、色紙をちぎって丹念にはっていくのだが、先生から教わった手法に自分の工夫を加えて独自の貼絵をつくるようになった。昭和十二年の秋、清の貼絵を中心に学園の子供たちの貼絵の小展覧会が早大で開かれて注目をひき「特異児童」という言葉がはやりだした。続いて作品展が各地で開かれ朝鮮から満州までもいった中でも銀座青樹社展のがもっとも評判になった。十四年春鳥会から「特異児童作品集」が出版されるまでになり、精薄児の絵画のすばらしさが画壇や世間を驚かせた。

▽昭和十五年十一月十九日突然、風呂敷包一つを持って清は八幡学園を脱走した。三年後の十八年十月大きな荷物をさげて戻って来たが、それは十七年の徴兵検査を恐れたのが第一の脱走の原因で、その放浪癖はいまだにやまない。寒い四カ月学園にいた清は暖い春になるとまた無断で放浪に出てしまう。東北から九州にかけてルンペンのように歩き回り、駅のベンチが主な宿泊場所だったようだ。こうした放浪の出入がくり返された二十九年一月、九州の鹿児島にいるのが発見され、もう三十二才になって帰って来た。これからは放浪記や新しい作品を発表「日本のゴッホ」とか「放浪の天才画家」といわれ、映画「裸の大将」で全国に有名になった。

その生いたち ①

カットは山下清作品

電話迷惑もう沢山

磐城市で有志が署名用紙配る

〃直接、東北局長へ訴えよ〃

磐城市では二十三日朝「全電通の争議で、これ以上電話が遅れては困るから一日も早く明朗な通話が出来るようにしたい」と東北電気通信局長宛の封筒と署名用紙を磐城電報電話局加入者有志の名で各戸に一斉に配られた。電話加入者で今度の争議で電話などが遅れて困っている人達へ十円切手を貼布して署名用紙を直接仙台へ発送して下さいと呼掛けだ。

その署名趣意書によると「商用の電話がひどく遅れて商機を逸した人も多い。並み報では長くかかるため急報、若しくは特急にせざるを得ない状況に追い込まれ、その為通話料は常時の倍額以上になって加入者に不当な負担をかけている。自分たちの要求を通そうとして一般市民に多大の経済的損失や限りない精神的苦痛をかけることは、大衆生活に直結する職務にたずさわる者としてあるまじき行為で断じて許せない。この趣旨に賛成の者は署名捺印の上東北電気通信局長へ訴えて下さい」というものである。

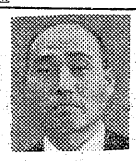
立候補届出締切る

湯本財産区、15名が出馬

常磐市大字湯本財産区議員選挙の立候補届出は二十三日〆切ったが二十日の第一日に届出になった十五名の外に噂されていた人の立候補は無く結局、十五候補で三名の超過となり十二の椅子を争そうことになった。五月の市議選挙の時は三十名に対し四名の超過で、はなはだ低調だったのから見て激戦といえよう。これは温泉開発問題が常磐市発展のヤマ場となっていたけにとくに深い関心が持たれたためと見られよう。

八木徳治（三六）新八仙三八採炭係

庄司浜吉（六四）現天王崎四九鮮魚商



高橋彌一郎（五五）新宝海二二売炭業

川村鉱男（五二）現傾城四〇軌道係

東京雑信

野兎病博士　長城

やとびょうはくし

第三回野口英世記念医学賞の授賞式は十一月十二日東京神田の学士会館で行なわれ福島市大原総合病院長大原しょう一郎氏の「日本野兎病」の研究におくられた。「野兎病」は野ウサギなどが媒介する病気で、ツラレミアまたは大原病ともいわれ、野ウサギの病原菌が口、手の皮膚などから伝染し、リンパ腺がはれ上り、四十度以上の高熱が出てペストに似た症状を呈するそうだ。

ここで野兎病博士というのは、しょう一郎氏の先代、故人[illegible]医学博士のことである。私はどんな因縁だったか博士のお供をして、東京は麻布の狸穴辺にあった中国大使館に、ちょ民誼大使を訪問したことがある。余程以前のことだから、ハッキリしたことは覚えていないが、玄関前に松葉ボタンがき麗に咲いていた頃である。

大使は学者肌の人で、ウサギの生殖器を研究して、フランスの学位を持っていたそうで、大原博士の野兎病研究に興味を持ち、そこで両者の会談となったもので、その後わざわざ福島にも出掛けたのではないかと思われる。この病気は、霊山地方に発生した奇病の研究から発見したものである。しょう一郎氏は先代の業績を継承したわけだ。

八郎博士の先代は大原一氏で、石城郡遠野町深山田に縁故があり、私は福県師範在学時代に二度ほどお目にかかった。大原病院の創立者で、平市の仁俠医師故大森勇氏の恩人でもある。堂々たる風格の人であった。なお時めく文芸評論家の中島健蔵氏夫人は八郎博士の御令嬢だと記憶する。

最近、ワイルス氏病が各地の農村地帯に発生し、宮城県をはじめ、茨城、山形などでも続発しており、関係県衛生部を困らしておる。私が入院していた東京医大病院でも、茨城県の青年が、この病気で治療を受けていた。病原菌はネズミを仲介に、口や傷口から体内に入るといわれる。

野兎病は、この病気ほど恐ろしいものではないらしいが大原病とも呼ばれるように、先代博士が精魂をつくして研究したもので、今では野兎病診断液まで出来て、あっぱれ利用厚生されている。今回の受賞は何んとしても目出度い（十八日）

市況

魚類（単位キロ＝円）

（二十三日午後―二十四日正午）

サンマは各港とも減った。小名浜では二十三日から二十四日にかけセグロイワシが好漁だった。

【小名浜港】サンマ船三隻 底引船八隻 小型漁船十隻 巻網六カ統 地引網三カ統

▼サンマ 五万キロ 三六―二二▼メヒカリ 三千キロ 二五―二〇▼水タコ 二千五百キロ 八五―六〇▼アンコウ 二千キロ 七〇―五〇▼マタコ 七百キロ 二三〇―一六〇▼ノドグロ 七百キロ 二〇〇―九〇▼ドンコ 七百キロ 四〇―一〇▼アナゴ 六百キロ 一四五―一一五▼ヤリイカ 三百キロ 四〇―三〇▼トウジン 三百キロ 一七―一五▼カナガシラ 二百キロ 一八〇―一二〇▼ヤナギ 二百キロ 三三〇―一八〇▼ヒラメ 百キロ 四一〇―三五〇▼ツリマダコ 八百キロ 二六〇―一〇〇▼セグロイワシ 五万七千キロ 二六・五―一二▼イシモチ 二百キロ 一一〇―七〇

【江名港】サンマ船三隻

▼サンマ 三万三千キロ 二八・八―一九・六

【中之作港】サンマ船二隻

▼サンマ 一万九千キロ 二七・八―二二

野菜（単位＝円）

▼ホウレン草 一〇―四（束）▼アブラ菜 四―二（〃）▼ヘラ菜 四―三（キロ）▼白菜 一二―七（〃）▼タマナ 一二―一〇（〃）▼ネギ 一五―七（小束）▼ネギ 二三―一五（キロ束）▼玉ネギ 二〇―一〇（キロ）▼大根 一三―四（〃）▼丸大根 一〇―三（〃）▼ゴボウ 三〇―一五（〃）▼ニンジン 四五―三〇（〃）▼パレイショ 二〇―一二（〃）▼サツマイモ 一三―六（〃）▼ヤマトイモ 六〇―四〇（〃）▼キリイモ 五〇―二〇（〃）▼サトイモ 二〇―一三（〃）▼モヤシ 二〇（〃）▼カブ 七―三（束）▼タマゴ 一三―九（コ）

果物

▼リンゴ 五〇―二〇（キロ）▼ミカン 六〇―四〇（〃）▼ヌキ柿 五〇―三〇（〃）

（丸平青果市場調べ）

橋本顕治（五三）新下浅員九〇労務係

大塚喜作（五三）現下浅員五〇機電係

志賀俊男（四〇）新八仙三八保安係

若松佐久馬（五二）現三函二二二経理部次長

仲井幸吉（六六）新八仙二五鮮魚商

金成英治（五三）現笠井一左官業

折笠吉男（四四）現下浅員九〇用地係

鯨岡正次（六四）現三函二一六肉販売商

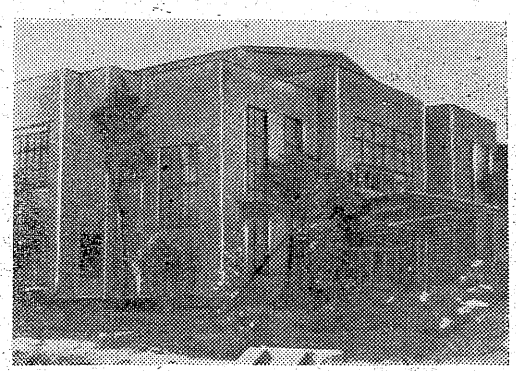
柄沢熊一（四二）新上浅員一〇支柱夫

吉田四郎（四〇）新上川七自由労務者

鯨岡益二朗（五五）現三函二〇六旅館業

祝 内郷市民会館落成 11月24日

設計監理
渡辺建築設計事務所
一級建築士 渡辺行雄
平市大町 電話四二二三



建築工事請工者
沼田建設株式会社
社長 沼田善次郎
内郷市綴町河原田 TEL・3507

家具 備品納入
マルミヤ商店
内郷市宮町金坂 電三五四四

一番よい酒
清酒
たいら正宗
丸玉合名会社
TEL・2453

秋風とともに一段とうまさが増してきました。お酒の本当の良さがわかるのはこれからです。
品質本位

消火演習や防火診断

昨年は戦後最高の損害

秋の火災予防週間　26日—12月2日

二十六日から十二月二日まで秋の火災予防週間を全国的に実施することになったが、平市消防署と平市消防団では①防火協会、防火委員会などの利用と一般の防火組織の設置②わら屋根解消運動推進のため「燃えない工夫焼かない注意」の標語を徹底、火災予防思想の普及を図る③危険物関係の火災が増加して来ているので、関係者の適正な指導④少年消防クラブの指導育成と婦人層に対して協力を求め、火災予防普及の徹底を図る⑤常時から警防態勢を確立することなどを呼びかける一方、週間行事として、防火巡回宣伝や学校の防火診断、十二月一日には自動車ポンプ十五台、可搬式小型ポンプ十台を動員し、平市役所など官公庁街を中心に地震による大火発生という大規模な想定演習を行なうことになった。

平市消防署の調べによると平市の一昨年の火災は五十五件、損害額千三百二十四万九千余円、昨年一年間には五十一件、二千八百八十五万三千円の損害を出し、戦後最高の被害を受けた。今年は一月から十月末までに三十四件、損害八百六万一千円と昨年に比べてぐっと減少したが空気の乾燥した火災期を迎え、今後は[illegible]注意が肝心。また現在は不能率な腕用ポンプから可搬式小型ポンプに切り替えられ既に四十台が整備されている。また昨年一年間の火災の原因を見ると煙突によるものが九件でトップ。次いでたばこ六件、電気器具関係四件、内燃機関四件こんろ、たき火、かまどがそれぞれ三件、子供の火遊びも二件に達している。週間中の行事次の通り。

▽二十六日　午前九時半から平市消防署会議室に学校、興業、病院、工場などの関係者五十名を招いて防火責任者懇談会を開くほか、消防ポンプ十二台を繰り出して、市内の主要道路を巡回宣伝する。

▽二十七、八日　平市内の小、中、高二十四校の防火診断を行ない、学校内の防火対策、防火設備、防火管理などについて詳細に診断する。

▽二十九日　午後一時から平市消防署会議室で危険物改正法令説明懇談会を開き、改正の主旨を徹底する。

▽十二月一日　午後に平市役所平電報電話局を中心として、大規模な想定演習を行なう。

▽二日　危険物取扱所の査察指導。

【火災予防週間のポスター】

平商、磐城一高が三戦全勝

高校新人学校対抗軟庭大会

【学校対抗軟庭に優勝した平商と磐城一高チーム】

今年最後を飾る石城地区高校新人学校対抗軟庭大会は二十二日午前九時から磐女コートに男子七、女子六の計十三チームが参加して行なわれた。男子は七校のうち最初三校をふるい落し、残る四校でリーグ戦を、女子は最初からリーグ戦を行なって優勝を争った。まず男子では平商、磐高が大接戦となったが、からくも平商が磐高をふり切り三戦全勝で栄冠を、また女子では予想をくつがえし、磐城一高が大活躍、優勝候補の筆頭と見られていた磐女を堂々と下しこれまた三戦全勝で初優勝を成しとげた。成績次の通り。

◇男子①平商三勝②磐高二勝一敗③平工一勝二敗④四倉三敗

◇女子①磐城一高三勝②磐女二勝一敗③平商一勝二敗④四倉三敗

運転手が酒をたかって殴る

平署では二十三日午後零時ころ平市上山口字寺沢四五自動車運転者佐竹徳生(二四)を恐喝未遂、暴行現行犯で捕えた。佐竹は二十三日同時刻ころ平市四丁目二マルトモ書店前路上で、通行中の平市中平窪字大谷保険外交員佐藤武司さん(二六)に酒を飲ませろといんねんをつけ断られて「百円貸せ」とおどかしたが、逃げ出した佐藤さんをパチンコ店「王将」前路上まで追跡して佐藤さんを殴ったというもの。

パチンコ屋荒らし

収容所逃げた中国人

磐城署では二十四日午前十一時ころ自称茨城県勝田市市毛県営アパート〝支那竹〟外交員中国人張水清(三四)を盗みの現行犯で捕えた。張は同時刻ころ同市横町四九パチンコ店ゲームセンター（鈴木仁寿さん）方で棒状の小型ジシャクを使い、玉三百個（六百円）を盗んだもの。また張は、他店の玉三百個を持っていた。同署の調べでは張は関東、東北、北海道などをまたにかけ同様手段でパチンコ店を荒らしていた詐欺、盗みなど前科十二犯のしたたか者であった。なお去る十九日川崎市入出国管理庁収容所から逃走していたことも判った。

常磐市福祉事務所長が奇禍

静岡で両足切断

二十四日午前十一時三十分ころ静岡鉄道公安室から仙台鉄道公安室を経て平鉄道公安室に入った連絡によると、常磐市吹矢常磐市福祉事務所所長山形昌さん(五六)は、二十四日午後零時十二分ころ静岡駅構内で下り急行列車「安芸」から振り落され両足切断の重傷を負い市内「柴」病院に収容された。

山形所長は体が悪く今月上旬ころから役所を休んでいるので、私用で行っての事故とみられる。

半分に破った千円札25枚

関船山道で少年が発見

常磐市関船上関高原粂男君(一六)が二十三日午前八時半ころ付近の裏山に遊びに行ったところ千円札が半分に破かれて落ちているのを拾ったが、合計で二十五枚二万五千円の大金、驚いて付近の村上社善さんに報告し常磐署に届け出た。落ちていた千円札はぬれているところから前日捨てたか、落したものらしい。何しろ全部が半分に破られており、何者の仕業か不明だが、常磐署では一応犯罪の〝におい〟が強いと見て捜査をすすめている。

産文祭帰りスらる

二十三日午後四時十分ころ双葉郡久の浜町大字末続字藤倉七農業根本寅市郎さん(五七)は平市で開かれた石城産業文化祭を見物しての帰途、平駅で切符を買う際スボンのポケットから現金千四百円入り財布をスられたと、平鉄道公安室に届け出た。

炊事婦が服毒自殺

二十二日午前十時ころ田人村石住才針炊事婦緑川フジさん(四一)は自宅で睡眠薬を飲み自殺した。勿来署の調べでは神経衰弱を苦にしたものとみている。

好間の暴力二人組捕る

平署では二十二日夜、好間村上好間字上野原無職大塚正男(二三)同字一〇四無職須藤好男(二〇)の二人組を傷害現行犯で捕えた。二人は二十二日夜、平市三丁目酒場「みちのく」前路上で平市山口字賞谷五無職大谷春男さん(二四)にささいなことでいんねんをつけ顔に一週間のケガを負わせたもの。

傷害指名男を逮捕

磐城署では傷害の疑いで指名手配中だった磐城市松ノ中五一無職渡辺福松(三〇)を二十四日朝、捕えた。渡辺は去る十月二十七日午後三時ころ同市鳥居北一三海産加工業高津惣吉さん方加工夫鈴木孝兵さん(一九)にいんねんをつけ殴り、顔に五日間のキズを負わせたほか、二十二日午後八時五十分ころ同市松ノ中四六トビ職小松盛親さん(五三)方の結婚式の祝い酒に酔い同席していた同市丹波沼一五〇農業上遠野晋平さん(四四)にいんねんをつけ殴り逃走していたもの。

三輪車にはねられケガ

磐城市下川市役所運搬夫池崎三之助さん(六四)は自転車に乗って二十二日夕常磐市上関国道を走っているとき、常磐市上湯長谷店員末永昌夫さん(一八)の運転するオート三輪車にはねられ手や足に全治十日間のケガをした。

植田で瓦工場二棟が全焼

二十四日午前二時五十五分ころ勿来市植田町大字仁井田字崩台一二瓦製造業助川悟さん(四三)方瓦製造工場から出火同工場と燃料小屋など二棟百六十一・八平方㍍を焼き、同三時ころ鎮火した。原因はカマドの取り灰の不始末損害やく六十万円。

乗組員が転落行方不明

二十三日小名浜海上保安部に入った連絡によると磐城市江名字南町荒木源治さん所有サンマ漁船大滝丸（四三㌧）＝船長坂本鉄雄さんら十八名乗組＝は二十二日夜金華山北東約百二十㌔沖合操業中、乗組員甲高勇さん(二四)＝磐城市江名字北町＝が海中に転落して行方不明となった。

鈴木九十男氏

（平市役所市民課配給係長）は十九日正午早退後平市五色町五三の自宅で療養中、二十三日午前一時十分急性肝炎で急死、五十才。葬儀は二十五日午後一時から自宅で行ない下高久共同墓地に埋葬される。

平山虎雄

右の者昭和三十四年十月三十一日付にて解雇致しました。以後当社とは何等関係ありませんのでお知らせ致します

昭和三十四年十一月二十四日
磐城市前沼一
小名浜ガス株式会社
社長　深山東八

父鈴木九十男儀十一月二十三日午前一時十分急逝いたしました　生前の御厚誼を深謝し謹んでお知らせ申し上げます
追って葬儀は十一月二十五日午後一時自宅を出棺いたします
昭和三十四年十一月二十四日
平市五色町五三
喪主　鈴木昇
親戚代表　鈴木伊勢男
外親戚　佐藤武雄
同

父辰蔵儀永らく病気療養中の処十一月二十三日午前四時三十分八十才の天寿を終え死去致しました　茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます
追って葬儀は十一月二十五日午後二時自宅出棺市内長橋町性源寺に埋葬いたします
平市新川町一六
喪主　鈴木文雄
昭和三十四年十一月二十三日
親戚総代　鈴木信衛
同　弟子丸猛夫
同　田中英男
友人総代　国井一美
同　五十嵐雄二

三羽烏三代記
監督　中村登
輝ける伝統と総力を結集した松竹映画
3000本記念作品!!
松竹クラントスコープ
明日への盛装
ミッチーブームは終った!! だが〝華燭〟という美名に踊る現代娘はマンハントで勝負する!!
高橋貞二　大木実　佐田啓二　上原謙(東宝)　佐野周二　佐分利信　山本豊三　三上真一郎　小坂一也　高峰三枝子　三宅邦子(大映)　水戸光子　岡田茉莉子　小山明子　高千穂ひづる　桑野みゆき　九条映子　牧紀子　津川雅彦　十朱久代　高野真二　古賀さと子
高千穂ひづる　中圭子　石浜朗　杉浦直樹　大木実　桜むつ子　杉田弘子　芳村真理
松竹大型天然色
堂々25日封切　平館　TEL・4345

NHK 24日

★第一 1040KC

6・45 各局別ローカル
7・15 録音ニュース
30 話の泉 渡辺紳一郎 サトウハチロー 大田黒元雄 徳川夢声 ゲスト宮尾しげを
8・02 ゼンマイ社長 金語楼 貞鳳 小金馬 楠トシエ
30 民謡をたずねて❶大漁祝唄❷あがらしゃれ❸秀子節❹秋田おばこ他 川崎滝雄他
9・00 きょうのニュースから
20 ニュース解説 平沢和重
35 日本さまざま❶断食療養所❷鶏を飼うと火事になるという話他

★第二 1540KC

6・20 漁村の皆さんへ「沿岸漁業の集団化をめぐって」
40 職業講座「電気」副島一之
7・00 商工実務講座❶原価計算入門❷純損益金の処理
30 若い世代へ❶働きながら学ぶ❷すすめたい本「寺田寅彦全集」大和勇三
8・00 特別教養番組「歌舞伎特集」(上方狂言)「鐘もろとも恨鮫さや」古手屋八郎＝実川延二郎 丹波屋おつま＝大谷友右衛門 香具屋彌兵衛＝片岡仁佐衛門 古手屋助三郎＝林又一郎 矢島才兵衛＝尾上菊次郎 梶岡文蔵＝中村霞仙 女郎若野＝片岡秀太郎 奴角助＝市川松柏

ラジオ福島

7・15 人情夜話「浅草の風」❷花柳章太郎 大矢市次郎 花恵弘子他
30 そのうそほんと 司会広瀬優 ゲスト小林旭「俺にさからうな」他
8・00 演芸名人クラブ ものまね「猫の床屋さん」江戸家猫八 落語「紋三郎稲荷」三遊亭円歌
30 おれは藤吉郎 第2部 久松保夫 勝田久 花柳喜章他
9・00 トクホン歌謡ショー スターと歌えば トップ・ライト「残り火の恋」他
30 丸万親子ジョッキー
45 ティチクアワー 歌の花束 石原裕次郎 田代京子 一戸竜也 三波春夫

4 NHKテレビ

6・45 週間スポーツ
7・15 バス通り裏 筒井敬介作 小栗一也 織賀邦江他
30 ゼスチュア 水の江滝子 柳家金語楼 淡路恵子 浦里はるみ 加東大助 小沢昭一 石浜朗
8・00 黄金の椅子「春日とよ」(小唄春日派家元)渋沢秀雄 市丸・藤間正子 今井栄子
30 お笑い三人組「天晴れ名恩様」
9・00 「逆転息子」梅崎春生作
30 日本の芸能(近畿地陸篇)❶久世六斉念仏❷伊勢大神楽❸鴨川住吉神社神事❹仏舞❺五ケ山踊追分

第二回日本美術展覧会 〝山峡〟 大平華泉
甲州昇仙峡から取材。南画味を強調、12月6日まで上野公園都美術館で開催中。

慶弔録

◇平市◇ 二十一日届出
【出生】▼柳沼宏文(白銀町四 宏伸長男)▼神谷芳伸(仲間町四一 富久長男)▼斎藤英一(六間門二三 松英長男)▼大森厚子(仲間町五二 丈義二女)▼鈴木孝一(柳町六 孝長男)▼原田弘美(四軒町 弘長女)▼中村恵子(常磐市上湯長谷 博男長女)
【結婚】▼金子伸(三倉町八 作三長男)宇佐美(川前村上樋売 徳重三女)▼神谷富久(白銀町一〇兼次郎二男)菅野フミ子(仲間町四一 菅義四女)▼椎名輝三(梅香町二五 一男三男)小松三佐子。田町五四 兼吉長女)

民報映画案内

※【平市】24日まで
★世界館(六・二五)蛇姫様(八・一七)情炎(25日まで)
★東映劇場(七・〇七)ふたりの休日(八・三七)緋鯉大名
★平館(七・〇五)おヤエのもぐり医者(八・〇〇)可愛い花(九・〇五)天と地を駈ける男
★東宝民劇(六・一〇)燃えろ聖火(六・四五)日本誕生(ロードショウ)
★平新東宝(七・〇四)26人の逃亡者(八・一九)湯島に散る花
★三夜東映(六・二〇)ゆうれい小判(七・〇七)黒い指の男(八・三五)くもの巣屋敷
★ひかり座(六・三五)女猫(八・四五)抜き射ち二挺拳銃(30日まで)
★聚楽館(七・〇〇)十戒(ロードショウ)
※【内郷市】24日まで
★綴映劇 夜霧の空港 姫夜叉行状記 清水の暴れん坊
★第二イワキ 浪花の恋の物語 濡髪三度笠 頑張れゴキゲン娘
※【常磐市湯本】24日まで
★湯本座 夜六時半 僕は三人前 ドジを踏むなやりくりアパート デンスケのやりくりおやじ(二十四日まで)
★三國座 夜六時半 よさこい時雨 明日への盛装 お役者鮫
★常磐座 夜六時半 恋山彦 べらんめえ探偵娘
★常磐日活 夜六時半 夜の狼 風のある道 欧州駈ける詰
※【磐城市小名浜】24日まで
★国際 上役下役御同役 お役者鮫 ジャングル・サガ
★磐城座 にあんちゃん おヤエのもぐり医者 愛は空の果てへ 特急あさかぜ
★東映 織田信長 拾った牝豹 恐るべき復讐
★金星座 海流 ドラキュラとせむし男 善光寺黄金道中
★銀星座 西部の人 やくざ特急 パリのお嬢さん(二十六日まで)
※【勿来市植田】24日まで
★菊多館 高度七〇〇〇米・恐怖の四時間 千鳥の印籠
★うえだ館 海底から来た女 青春蛮歌 暴風圏
★中央館 復讐秘文字峠(後篇) ドンと行こうぜ 潜水艦A・57降伏せず
★植田ロマンス 大運河 殺しや稼業(22日まで)
※【四倉町】
★海盛座・東宝 二等兵万事要領の巻 修羅桜
★四倉国際 地獄の底までつき合うぜ 次郎長富士(24日まで)

100貨店

石城産文祭は石炭不況の祟りで売上げや入出にも影響すると主催者はみていたが、そんな心配をよそに去年より以上ににぎやかだった。二十七万人の人出で、八千百万円の売上げというから一人三百円平均の買いものをしたことになる。会場は十一カ所にわかれ、これを一めぐりするのに結構半日はかかった。商工会館のホールでやっていた映画会は、ねらいが良かったが、画面が暗く、研究の余地がある。清酒カクテルは新しい試みだったが、カクテルそのものも大変おいしく人気を博した。この味なら一般のバーで売出しても好評を呼ぶだろう。農機具販売は50軒の店で、農民のフトコロをねらう商魂のすさまじさはさすがだった。稲刈機をみたいと思ったが、なくて残念だった。こんなに農機が発展しても、耕土が狭くて、今度は機械に追込まれるのではないかという余計な心配すらたつほどだった。農業会館に当てられた衛生館は、ひどく会場が汚れていて感じが悪かった。ともあれ、三日好天に恵まれ幸いだった。(龍人)

普通 特殊 専門販売
浜通り唯一の 修理工場
石城計量社
平市かじ町 電3468

TEL 3259番 (みにいくわ)
明治三十七年当時自動車が平町に七台しかない昔から鶴サンの愛称で五十余年の永い技術と信用の店大原がおすすめする
マグネット号自転車 品質比較審査九七〇点 第一位通産大臣賞受賞
躍進ミドリ号自転車 世紀の理想車盗難保険付一年
☆日掛・月掛の販売をはじめました
どうぞお買求めの際は
郵便局 電電公社 専売公社 指定
大原自転車商会へ
平市六丁目

女店員 数名▽18才－30才▽通勤、住込何れも可▽優遇します 委細面談 平市新田町 電二三三二 おでん曽我

店員急募
女店員 二名
コック見習 二名
バーテン見習 一名
◉優遇します。直接お訪ね下さい。
レストラン ブラジル
平市田町並木通り(電二九九〇)

求む 男女店員五名募集▽17－25才▽通勤、住込自由▽履持 委細面談、優遇 平市五丁目電二三四二 開花亭パン店

譲度 土地七〇坪、家屋二十五坪(平家、建後八年)外に物置(六坪)付▽水道付▽至急譲度 姓名在社(三三)